

2023 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科
修士課程 2 年制 入学試験

【 専門科目・**選択問題** 】
問題冊子

試験開始まで次の注意事項を熟読すること。

1. 試験開始の指示があるまで問題冊子は開かないこと。
2. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁、および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
3. 解答は問題の指示に従い解答用紙の所定欄に黒の鉛筆またはシャープペンシルで記入すること。
【重要】問題の指示に沿った方法で解答用紙に解答を記入すること。
4. 次の解答用紙の所定欄に受験番号・氏名を必ず記入すること。
①「選択問題」の解答用紙（1 枚）
解答用紙の所定欄に受験番号・氏名の記入がない場合は採点対象としない。
5. 所定欄以外に受験番号・氏名を記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。

■ 選択問題

6. 各研究領域の選択問題のページ番号は、試験再開後に p.1 の目次を参照すること。**出願した研究領域以外の問題を解答した場合も採点対象としない。**
7. 出願した研究領域の選択問題の中から **1 題を選択し解答すること。2 題以上解答した場合は採点対象としない。**
8. **【重要】選択した問題で指定されている解答方法に従って解答すること。**
9. 選択した問題の番号を、解答用紙の「選択した問題番号」欄に必ず記入すること。**「選択した問題番号」欄に記入がない場合は採点対象としない。**

【記入例】A-1 の問題を選択した場合

A - 1

■ 解答用紙の回収【重要】

- 1 0. いかなる場合でも以下の解答用紙を必ず提出すること。
①「共通問題」の解答用紙（1 枚）…試験開始から 45 分経過した時点で回収
②「選択問題」の解答用紙（1 枚）…共通問題の解答用紙回収後、配付し、
専門科目すべての試験が終了した時点で回収
- 1 1. すべての試験終了後、問題冊子は持ち帰ること。

以上

2023 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科
修士課程 2 年制入学試験
【選択問題】 問題冊子

目次

選択問題

研究領域	ページ番号
A 地域・地球環境科学	2～3
B 人間行動・環境科学	4～5
C 文化・社会環境科学	6
D 健康・生命医科学	7～8
E 健康福祉科学	9～11
F 臨床心理学	12～14
G 感性認知情報システム	15～16
H 教育コミュニケーション情報科学	17～18

2023 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科 修士課程 2 年制 入学試験問題【選択問題】

【 A : 地域・地球環境科学 研究領域 】 1 / 2

問題 **A-1**～**A-2** から 1 題を選択し、解答せよ。ただし、解答方法は問題番号横の記載の指示に必ず従うこと。

A-1 【解答方法：様式自由。ただし裏面使用不可。解答用紙のドットおよび罫線は無視してもよい。】

以下の図表は、気象庁が公開している 1991 年から 2017 年にかけて国内で発生した全 458 件の竜巻*に関する各種データを整理したものである。以下の各問に答えよ。

1. 図 1(a)(b)に基づき、竜巻の発生傾向について数行程度で説明せよ。
2. 図 1(a)(b)と表 1 を照らし合わせ、総合的に読み取れる内容をわかりやすく解説せよ。なお、図を用いてもよい。

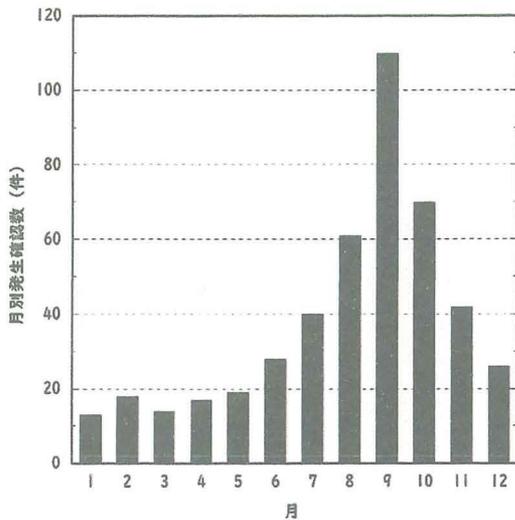
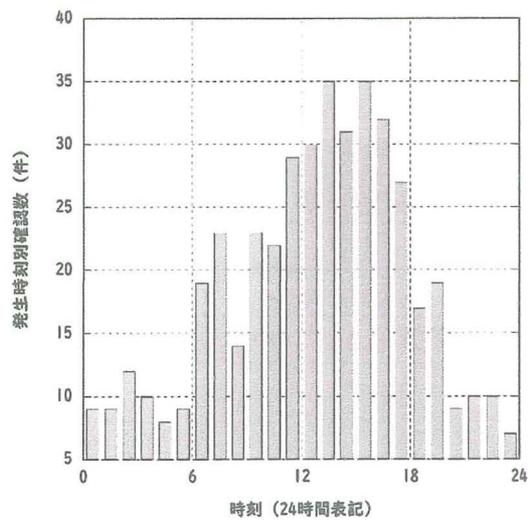


図 1(a) 竜巻の月別の発生確認数



(b) 竜巻の時間帯別の発生確認数

表 1 都道府県別竜巻発生確認数上位・下位 10 県とその件数

順位	都道府県	件数	順位	都道府県	件数
1	北海道	47	1	大阪府	0
2	沖縄県	43	1	広島県	0
3	高知県	34	3	福島県	1
4	宮崎県	27	3	奈良県	1
5	秋田県	25	3	大分県	1
6	鹿児島県	24	3	滋賀県	1
7	愛知県	17	3	愛媛県	1
8	新潟県	16	8	兵庫県	2
8	埼玉県	16	8	山梨県	2
10	千葉県	15	8	京都府	2

* 積乱雲に伴う強い上昇気流により発生する渦巻きのこと。漏斗状あるいは柱状の雲になることが多く、周辺の地表面付近では突風が生じる。竜巻の他に激しい突風が生じる現象にはダウンバーストやガストフロントに分類されるものもあるが、現象を特定できない場合もあり、ここでは「竜巻」、「竜巻またはダウンバースト」の件数を集計している。

2023 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科 修士課程 2 年制
入学試験問題【選択問題】

【 A : 地域・地球環境科学 研究領域 】 2 / 2

問題 **A-1**～**A-2** から 1 題を選択し、解答せよ。ただし、解答方法は問題番号横の記載の指示に必ず従うこと。

A-2 【解答方法：解答用紙のドットを文字区切りの基準として使用し、横書きで解答すること。】

以下にあげた用語から 2 つ選んで、社会学または経済学の立場から それぞれ 400 字程度 で説明しなさい。

- ① インフォーマルセクター
 - ② エスノメソドロジー
 - ③ 感情労働
 - ④ 外部不経済
 - ⑤ 機械的連帯と有機的連帯
 - ⑥ 公共圏
 - ⑦ ジニ係数
 - ⑧ 準抛集団
 - ⑨ ポストフォーディズム
 - ⑩ マルチレベル分析
-

2023 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科 修士課程 2 年制
入学試験問題【選択問題】

【 B : 人間行動・環境科学 研究領域 】 1 / 2

問題 B-1～B-3 から 1 題を選択し、解答せよ。ただし、解答方法は問題番号横の記載の指示に必ず従うこと。

B-1 【解答方法：解答用紙の罫線に沿って、横書きで解答すること。設問ごとに定める
字数指定に従って解答すること。ドットは無視してもよい。】

多数の人体寸法のデータを集めて分析した結果をもとに、安全なバルコニーの手すりの高さを決めることを考える。人が手すりを超えて落ちないように設計するためには、手すりの高さを人の重心より高くすることが求められる。ここで全体の 99% の人が落ちないような手すりの高さを検討する。ただし、人の重心の高さは身長 h の 55% とする。

多数の人体寸法データを収集したのち、統計分析した結果をもとに手すりの高さを決定する。この時の手順、分析方法、分析結果を利用して結論づける方法を説明しなさい。なお、解答には以下の用語を 5 つ以上用いること。文字数は、600 字以上 800 字以内とする。

用語：

平均値、中央値、標準偏差、正規分布、パーセンタイル、有意差、ばらつき、サンプリング、母集団、予測、ランダム、外れ値

B-2 【解答方法：解答用紙の罫線に沿って、横書きで解答すること。設問ごとに定める
字数指定に従って解答すること。ドットは無視してもよい。】

人間の様々な動作の計測や、脳波や筋電図等の生体電気信号の計測に関連して、(1) から (4) の用語の内から 2 語を選択して説明しなさい。

どの用語を選択したかを明記した上で、それぞれに列挙した 5 個の語句のうち、4 個以上を用いること。

文字数は、それぞれ 300 字以上 400 字以内とする。

(1) 動作計測

光学式モーションキャプチャ装置、カメラ、3次元座標、反射マーカ、キャリブレーション

(2) 生体信号計測

電極、周波数成分、サンプリング周波数、サンプリング定理、フィルタ

(3) 計測データ処理

シグナル成分、ノイズ成分、高周波ノイズ、カットオフ周波数、ローパスフィルタ

(4) 計測データ保存

コンピュータ、アナログ信号、A/D 変換、サンプリング周波数、分解能

2023 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科 修士課程 2 年制
入学試験問題【選択問題】

【 B : 人間行動・環境科学 研究領域 】 2 / 2

問題 B-1～B-3 から 1 題を選択し、解答せよ。ただし、解答方法は問題番号横の記載の指示に必ず従うこと。

B-3 【解答方法:解答用紙のドットを文字区切りの基準として使用し、横書きで解答すること。】

〈問 1〉以下の語から 3 つを選んでそれぞれ 100 字以内で説明せよ。

- 1) 仮現運動
- 2) 弁別閾
- 3) ワーキングメモリ
- 4) 意味記憶
- 5) 認知バイアス
- 6) 社会的手抜き
- 7) 学習性無力感
- 8) ピグマリオン効果
- 9) 心の理論
- 10) 神経可塑性

〈問 2〉以下の仮説から一つ選んで、それを検証するような研究計画を解析手法（統計検定など）も含めて 600 字程度で説明せよ。図表などを含めてもよい（図表は字数に含めない）。

- 1) チョコレートを食べると頭が良くなる
 - 2) 血液型が A 型の方が B 型の人より几帳面である
 - 3) ご褒美をもらう方が怒られるより頑張れる
 - 4) マスクを長期間着用していると表情の読み取りが困難になる
-

2023 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科 修士課程 2 年制
入学試験問題【選択問題】

【 C : 文化・社会環境科学 研究領域 】 1 / 1

問題 C-1～C-3 から 1 題を選択し、解答せよ。ただし、解答方法は問題番号横の記載の指示に必ず従うこと。

C-1 【解答方法：解答用紙のドットを文字区切りの基準として使用し、横書きで解答すること。】

以下にあげた用語から 2 つ選んで、社会学または経済学の立場から それぞれ 400 字程度 で説明しなさい。

- ① インフォーマルセクター
- ② エスノメソドロジー
- ③ 感情労働
- ④ 外部不経済
- ⑤ 機械的連帯と有機的連帯
- ⑥ 公共圏
- ⑦ ジニ係数
- ⑧ 準抛集団
- ⑨ ポストフォーディズム
- ⑩ マルチレベル分析

C-2 【解答方法：解答用紙の罫線に沿って、横書きで解答すること。ドットは無視してもよい】

死者の記憶と共同体の関係、あるいは、死者の記憶と人間文化の関係について、歴史的観点から行われた具体的な研究例を挙げて論じなさい。

C-3 【解答方法：解答用紙の罫線に沿って、横書きで解答すること。ドットは無視してもよい】

オリエンタリズム批判と文化人類学の関係について、具体的な研究例を挙げて論じなさい。

2023 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科 修士課程 2 年制
入学試験問題【選択問題】

【 D : 健康・生命医科学 研究領域 】 1 / 2

問題 **D-1**～**D-3** から 1 題を選択し、解答せよ。ただし、解答方法は問題番号横の記載の指示に必ず従うこと。

D-1 【解答方法：解答用紙のドットを文字区切りの基準として使用し、項目ごとに定める字数指定に従って横書きで解答すること。】

〈問 1〉以下の語から 3 つを選んでそれぞれ 100 字以内で説明せよ。

- 1) 仮現運動
- 2) 弁別閾
- 3) ワーキングメモリ
- 4) 意味記憶
- 5) 認知バイアス
- 6) 社会的手抜き
- 7) 学習性無力感
- 8) ピグマリオン効果
- 9) 心の理論
- 10) 神経可塑性

〈問 2〉以下の仮説から一つを選んで、それを検証するような研究計画を解析手法（統計検定など）も含めて 600 字程度で説明せよ。図表などを含めてもよい（図表は字数に含めない）。

- 1) チョコレートを食べると頭が良くなる
 - 2) 血液型が A 型の方が B 型の人より几帳面である
 - 3) ご褒美をもらう方が怒られるより頑張れる
 - 4) マスクを長期間着用していると表情の読み取りが困難になる
-

2023 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科 修士課程 2 年制
入学試験問題【選択問題】

【 D : 健康・生命医科学 研究領域 】 2 / 2

問題 **D-1**～**D-3** から 1 題を選択し、解答せよ。ただし、解答方法は問題番号横の記載の指示に必ず従うこと。

D-2 【解答方法：解答用紙のドットを文字区切りの基準として使用し、項目ごとに定める字数指定に従って横書きで解答すること。】

以下の 4 つのキーワードの中から 2 つを選び、ヒトとヒト以外の動物の違いの観点からそれぞれ 300 字以内で説明せよ。

- 1) 中枢神経系
- 2) 循環器系
- 3) 免疫系
- 4) 感覚器系

D-3 【解答方法：解答用紙のドットを文字区切りの基準として使用し、項目ごとに定める字数指定に従って横書きで解答すること。】

哺乳類の恒常性に関する以下の説明を読み、問 1) - 問 3) に答えなさい。

恒常性（ホメオスタシス）は生物のもつ重要な性質のひとつであり、生体の内部環境は外部の環境変化によらず一定に保たれる。(a) 多くの病気や老化症状はこの恒常性を維持する機能に障害や破綻が起きている状態とも考えられる。例えば、恒常性が維持されるのは(b) 血糖値、体液の浸透圧、水素イオン濃度、病原微生物やウイルスなど非自己の排除、創傷の修復など生体機能全般におよんでいる。恒常性の維持には間脳の視床下部が重要な働きを担い、その指令は(c) 自律神経系や内分泌系を介して全身に送られる。

問 1) 下線部 (a) に関して、具体的に恒常性が異常となって起きる疾患あるいは老化症状を 1 つ挙げ、200 字以内で説明しなさい。

問 2) 下線部 (b) に関して、血糖値が一定に保たれる仕組みを 200 字以内で説明しなさい。

問 3) 下線部 (c) に関して、自律神経系がどのように恒常性の維持に関係するか、200 字以内で説明しなさい。

2023 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科 修士課程 2 年制
入学試験問題【選択問題】

【 E : 健康福祉科学 研究領域 】 1 / 3

問題 E-1～E-6 から 1 題を選択し、解答せよ。ただし、解答方法は問題番号横の記載の指示に必ず従うこと。

E-1 【解答方法：解答用紙のドットを文字区切りの基準として使用し、横書きで解答すること。】

社会的養護と子どもの権利について、日本の現状・課題とその解決に向けた動きについて、以下のキーワードの中から 5 つを用いて（6 つ以上用いることも可）800 字以内で論ぜよ。キーワードを用いた場合には解答文中の語句に下線を引くこと。

- ・ 2016 年改正児童福祉法
 - ・ 2022 年改正児童福祉法
 - ・ 子どもの権利条約
 - ・ 家庭養育優先原則
 - ・ 新しい社会的養育
 - ・ アドボカシー
 - ・ パーマネンシー
 - ・ 虐待
 - ・ 被措置児童等虐待
 - ・ 子どもの代替養育に関する国連指針
-

E-2 【解答方法：解答用紙のドットを文字区切りの基準として使用し、横書きで解答すること。】

地域包括ケアシステムの現状と課題、取組み事例について、800 字程度で論ぜよ。

2023 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科 修士課程 2 年制
入学試験問題【選択問題】

【 E : 健康福祉科学 研究領域 】 2 / 3

問題 E-1～E-6 から 1 題を選択し、解答せよ。ただし、解答方法は問題番号横の記載の指示に必ず従うこと。

E-3 【解答方法：解答用紙の罫線に沿って、横書きで解答すること。設問ごとに定める
字数指定に従って解答すること。ドットは無視してもよい。】

多数の人体寸法のデータを集めて分析した結果をもとに、安全なバルコニーの手すりの高さを決めることを考える。人が手すりを超えて落ちないように設計するためには、手すりの高さを人の重心より高くすることが求められる。ここで全体の 99% の人が落ちないような手すりの高さを検討する。ただし、人の重心の高さは身長 h の 55% とする。

多数の人体寸法データを収集したのち、統計分析した結果をもとに手すりの高さを決定する。この時の手順、分析方法、分析結果を利用して結論づける方法を説明しなさい。なお、解答には以下の用語を 5 つ以上用いること。文字数は、600 字以上 800 字以内とする。

用語：

平均値、中央値、標準偏差、正規分布、パーセンタイル、有意差、ばらつき、サンプリング、母集団、予測、ランダム、外れ値

E-4 【解答方法：解答用紙の罫線に沿って、横書きで解答すること。設問ごとに定める
字数指定に従って解答すること。ドットは無視してもよい。】

人間の様々な動作の計測や、脳波や筋電図等の生体電気信号の計測に関連して、(1) から (4) の用語の内から 2 語を選択して説明しなさい。

どの用語を選択したかを明記した上で、それぞれに列挙した 5 個の語句のうち、4 個以上を用いること。

文字数は、それぞれ 300 字以上 400 字以内とする。

(1) 動作計測

光学式モーションキャプチャ装置、カメラ、3次元座標、反射マーカ、キャリブレーション

(2) 生体信号計測

電極、周波数成分、サンプリング周波数、サンプリング定理、フィルタ

(3) 計測データ処理

シグナル成分、ノイズ成分、高周波ノイズ、カットオフ周波数、ローパスフィルタ

(4) 計測データ保存

コンピュータ、アナログ信号、A/D 変換、サンプリング周波数、分解能

2023 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科 修士課程 2 年制
入学試験問題【選択問題】

【 E : 健康福祉科学 研究領域 】 3 / 3

問題 E-1～E-6 から 1 題を選択し、解答せよ。ただし、解答方法は問題番号横の記載の指示に必ず従うこと。

E-5 【解答方法：解答用紙のドットを文字区切りの基準として使用し、項目ごとに定める字数指定に従って横書きで解答すること。】

以下の 4 つのキーワードの中から 2 つを選び、ヒトとヒト以外の動物の違いの観点からそれぞれ 300 字以内で説明せよ。

- 1) 中枢神経系
- 2) 循環器系
- 3) 免疫系
- 4) 感覚器系

E-6 【解答方法：解答用紙のドットを文字区切りの基準として使用し、項目ごとに定める字数指定に従って横書きで解答すること。】

哺乳類の恒常性に関する以下の説明を読み、問 1) - 問 3) に答えなさい。

恒常性（ホメオスタシス）は生物のもつ重要な性質のひとつであり、生体の内部環境は外部の環境変化によらず一定に保たれる。(a) 多くの病気や老化症状はこの恒常性を維持する機能に障害や破綻が起きている状態とも考えられる。例えば、恒常性が維持されるのは(b) 血糖値、体液の浸透圧、水素イオン濃度、病原微生物やウイルスなど非自己の排除、創傷の修復など生体機能全般におよんでいる。恒常性の維持には間脳の視床下部が重要な働きを担い、その指令は(c) 自律神経系や内分泌系を介して全身に送られる。

問 1) 下線部 (a) に関して、具体的に恒常性が異常となって起きる疾患あるいは老化症状を 1 つ挙げ、200 字以内で説明しなさい。

問 2) 下線部 (b) に関して、血糖値が一定に保たれる仕組みを 200 字以内で説明しなさい。

問 3) 下線部 (c) に関して、自律神経系がどのように恒常性の維持に関係するか、200 字以内で説明しなさい。

2023 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科 修士課程 2 年制 入学試験問題【選択問題】

【 F : 臨床心理学 研究領域 】 1 / 3

問題 **F-1** を解答せよ。ただし、解答方法は問題番号横の記載の指示に必ず従うこと。

F-1 【解答方法：様式自由。解答用紙のドットおよび罫線は無視してもよい。】

以下の問 1 および問 2 についてすべて回答しなさい。

<問 1 >

いじめに関する公的統計値のうち、図 1 は文部科学省 (2021) による児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査 (いじめの認知 (発生) 件数)、図 2 は法務省 (2021) による犯罪白書 (いじめに起因する事件) のデータである。これらを参照しながら、以下の設問にすべて回答しなさい。

(1) 図 1 と図 2 を「総合する」と、どのようなことが読み取れるかを述べ、そこからどのような考察ができるかを述べなさい。

(2) 児童青年期のいじめに関する臨床心理学的支援においては、いじめ防止対策推進法に基づいて実施することが求められているが、その意義について説明しなさい。ただし、説明の際には「公認心理師」の語を必ず含めること。

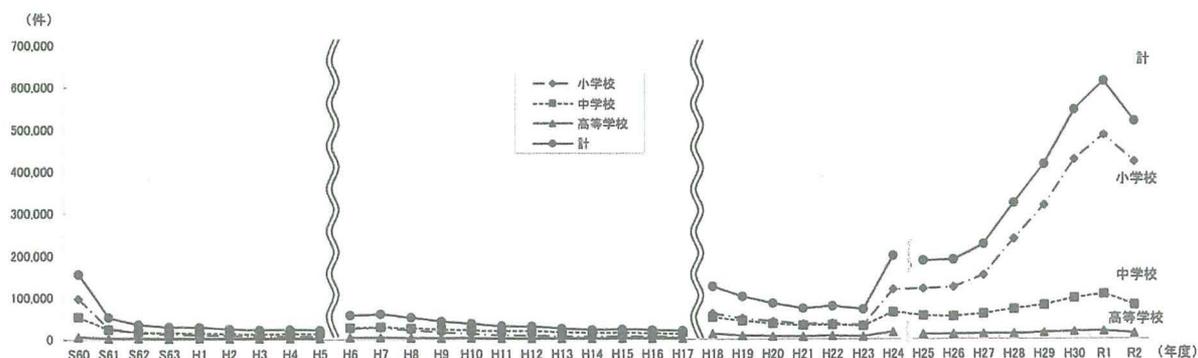


図 1 児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査 (いじめの認知 (発生) 件数)

※WEB掲載に際し、以下のとおり出典を追記しております。
出典：文部科学省ホームページ (<https://www.mext.go.jp/>)

2023 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科 修士課程 2 年制
 入学試験問題 【選択問題】

【 F : 臨床心理学 研究領域 】 2 / 3

問題 **F-1** を解答せよ。ただし、解答方法は問題番号横の記載の指示に必ず従うこと。

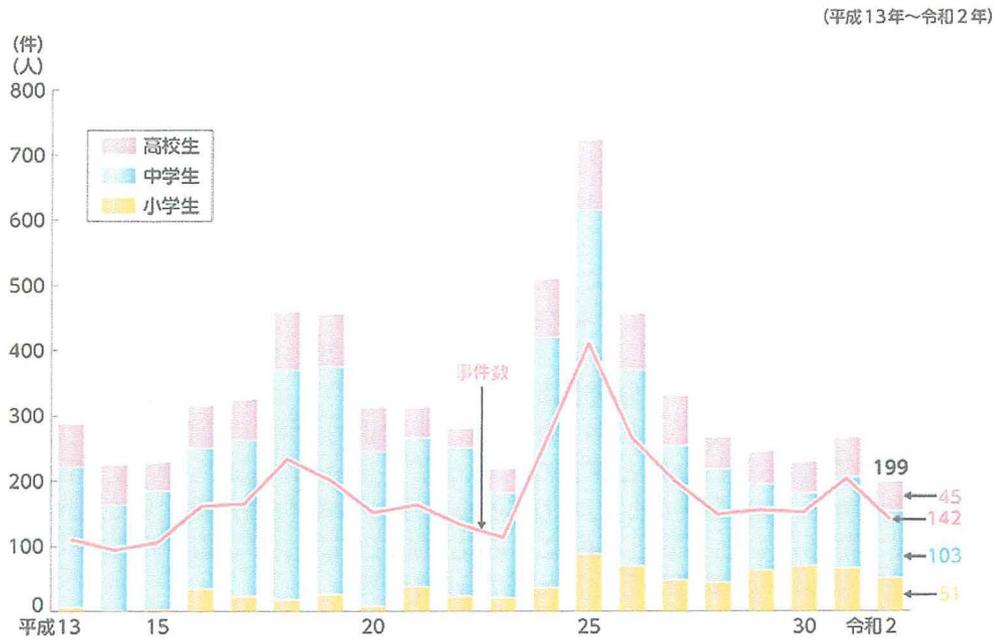


図 2 犯罪白書 (いじめに起因する事件数)

※WEB掲載に際し、以下のとおり出典を追記しております。
 出典：警察庁生活安全局の資料より。法務省犯罪白書にてグラフ化
 (<https://www.moj.go.jp/content/001365724.pdf>)

2023 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科 修士課程 2 年制
入学試験問題【選択問題】

【 F : 臨床心理学 研究領域 】 3/3

問題 F-1 を解答せよ。ただし、解答方法は問題番号横の記載の指示に必ず従うこと。

<問 2>

以下の症例を読んで、設問にすべて回答しなさい。

【症例】 A さん 32 歳（女性）は、4 か月前に出産して子育て中である。出産後 1 か月程度は実家の母親が上京して手伝ってくれていたが、実母は高齢で体調があまりすぐれないことから、現在は実家に戻ってしまっている。夫は単身赴任であり、子育て全般を A さんがしなければならない状況である。

A さんは、1 人で子どもの世話をするようになった頃から、手の汚れが気になるようになり、外出時の帰宅後、何度も手を洗うようになった。「きれいになっているはず」とも思えるのだが、「もし手にバイ菌などがついていて、子どもが悪い病気になったらどうしよう」と思うと洗わずにいられない。ただし、自分で満足いくまで洗うことができれば、ひとまずホッとして過ごすことができるようだ。しかし最近では、手を洗うだけでは心配になり、帰宅後は、シャワーを浴びて全身を洗わないとすまなくなってしまう。このような生活は、子どもの世話や日常生活全般に支障をきたしており、どうにかしなければいけないと思っている。しかし、気が済むまで洗わないと不安と心配にのみ込まれてパニックになってしまいそうで、結局また洗ってしまうという悪循環から抜け出せないでいる。

(1) A さんに想定される状態像として最も近いと思われるものを 1 つだけ選び、選択肢を○で囲みなさい。

- ①うつ病 ②強迫症 ③パニック症 ④心身症 ⑤発達障害

(2) A さんの生活状態に関する症例の記述を例示しながら、三項随伴性について説明しなさい。

(3) A さんへの心理支援について認知行動療法に基づいた支援計画を立てなさい。

2023 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科 修士課程 2 年制
入学試験問題【選択問題】

【 G : 感性認知情報システム 研究領域 】 1 / 2

問題 G-1~G-3 から 1 題を選択し、解答せよ。ただし、解答方法は問題番号横の記載の指示に必ず従うこと。

G-1 【解答方法：解答用紙の罫線に沿って、横書きで解答すること。設問ごとに定める
字数指定に従って解答すること。ドットは無視してもよい。】

多数の人体寸法のデータを集めて分析した結果をもとに、安全なバルコニーの手すりの高さを決めることを考える。人が手すりを超えて落ちないように設計するためには、手すりの高さを人の重心より高くすることが求められる。ここで全体の 99% の人が落ちないような手すりの高さを検討する。ただし、人の重心の高さは身長 の 55% とする。

多数の人体寸法データを収集したのち、統計分析した結果をもとに手すりの高さを決定する。この時の手順、分析方法、分析結果を利用して結論づける方法を説明しなさい。なお、解答には以下の用語を 5 つ以上用いること。文字数は、600 字以上 800 字以内とする。

用語：

平均値、中央値、標準偏差、正規分布、パーセンタイル、有意差、ばらつき、サンプリング、母集団、予測、ランダム、外れ値

G-2 【解答方法：解答用紙の罫線に沿って、横書きで解答すること。設問ごとに定める
字数指定に従って解答すること。ドットは無視してもよい。】

人間の様々な動作の計測や、脳波や筋電図等の生体電気信号の計測に関連して、(1) から (4) の用語の内から 2 語を選択して説明しなさい。

どの用語を選択したかを明記した上で、それぞれに列挙した 5 個の語句のうち、4 個以上を用いること。

文字数は、それぞれ 300 字以上 400 字以内とする。

(1) 動作計測

光学式モーションキャプチャ装置、カメラ、3次元座標、反射マーカ、キャリブレーション

(2) 生体信号計測

電極、周波数成分、サンプリング周波数、サンプリング定理、フィルタ

(3) 計測データ処理

シグナル成分、ノイズ成分、高周波ノイズ、カットオフ周波数、ローパスフィルタ

(4) 計測データ保存

コンピュータ、アナログ信号、A/D 変換、サンプリング周波数、分解能

2023 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科 修士課程 2 年制
入学試験問題【選択問題】

【 G : 感性認知情報システム 研究領域 】 2 / 2

問題 G-1～G-3 から 1 題を選択し、解答せよ。ただし、解答方法は問題番号横の記載の指示に必ず従うこと。

G-3 【解答方法:解答用紙のドットを文字区切りの基準として使用し、横書きで解答すること。】

〈問 1〉以下の語から 3 つを選んでそれぞれ 100 字以内で説明せよ。

- 1) 仮現運動
- 2) 弁別閾
- 3) ワーキングメモリ
- 4) 意味記憶
- 5) 認知バイアス
- 6) 社会的手抜き
- 7) 学習性無力感
- 8) ピグマリオン効果
- 9) 心の理論
- 10) 神経可塑性

〈問 2〉以下の仮説から一つ選んで、それを検証するような研究計画を解析手法（統計検定など）も含めて 600 字程度で説明せよ。図表などを含めてもよい（図表は字数に含めない）。

- 1) チョコレートを食べると頭が良くなる
- 2) 血液型が A 型の方が B 型の人より几帳面である
- 3) ご褒美をもらう方が怒られるより頑張れる
- 4) マスクを長期間着用していると表情の読み取りが困難になる

2023 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科 修士課程 2 年制 入学試験問題【選択問題】

【 H : 教育コミュニケーション情報科学 研究領域 】 1 / 2

問題 **H-1**～**H-4** から 1 題を選択し、解答せよ。ただし、解答方法は問題番号横の記載の指示に必ず従うこと。

H-1 【解答方法：解答用紙の罫線に沿って、横書きで解答すること。設問ごとに定める
字数指定に従って解答すること。ドットは無視してもよい。】

多数の人体寸法のデータを集めて分析した結果をもとに、安全なバルコニーの手すりの高さを決めることを考える。人が手すりを超えて落ちないように設計するためには、手すりの高さを人の重心より高くすることが求められる。ここで全体の 99% の人が落ちないように手すりの高さを検討する。ただし、人の重心の高さは身長 の 55% とする。

多数の人体寸法データを収集したのち、統計分析した結果をもとに手すりの高さを決定する。この時の手順、分析方法、分析結果を利用して結論づける方法を説明しなさい。なお、解答には以下の用語を 5 つ以上用いること。文字数は、600 字以上 800 字以内とする。

用語：

平均値、中央値、標準偏差、正規分布、パーセンタイル、有意差、ばらつき、サンプリング、母集団、予測、ランダム、外れ値

H-2 【解答方法：解答用紙の罫線に沿って、横書きで解答すること。設問ごとに定める
字数指定に従って解答すること。ドットは無視してもよい。】

人間の様々な動作の計測や、脳波や筋電図等の生体電気信号の計測に関連して、(1) から (4) の用語の内から 2 語を選択して説明しなさい。

どの用語を選択したかを明記した上で、それぞれに列挙した 5 個の語句のうち、4 個以上を用いること。

文字数は、それぞれ 300 字以上 400 字以内とする。

(1) 動作計測

光学式モーションキャプチャ装置、カメラ、3次元座標、反射マーカ、キャリブレーション

(2) 生体信号計測

電極、周波数成分、サンプリング周波数、サンプリング定理、フィルタ

(3) 計測データ処理

シグナル成分、ノイズ成分、高周波ノイズ、カットオフ周波数、ローパスフィルタ

(4) 計測データ保存

コンピュータ、アナログ信号、A/D 変換、サンプリング周波数、分解能

2023 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科 修士課程 2 年制 入学試験問題【選択問題】

〔 H : 教育コミュニケーション情報科学 研究領域 〕 2 / 2

問題 **H-1**～**H-4** から 1 題を選択し、解答せよ。ただし、使用する解答用紙は問題番号横の記載の指示に必ず従うこと。

H-3 【解答方法：解答用紙のドットを文字区切りの基準として使用し、横書きで 800 字以内で解答すること】

A 中学校の 2 学期に実施された数学の中間試験と期末試験の得点を分析した。中間試験の平均値を算出し、平均値よりも得点が高かった生徒を上位群、それ以外を下位群として 2 群に分けた。中間試験と期末試験の得点を検定したところ、1%水準で有意であった。上位群では、平均得点が減少し、下位群では逆に平均得点が増加した。この理由を 800 字以内で説明しなさい。

H-4 【解答方法：解答用紙のドットを文字区切りの基準として使用し、横書きで 800 字程度で解答すること】

次の(1)と(2)の問いについて、それぞれ 400 字程度で説明しなさい。

- (1) 図は、2017 年度から 2021 年度までの教育用コンピュータ 1 台当たりの児童・生徒数の推移を示したものである。教育用コンピュータには、ノートパソコンやデスクトップパソコンだけでなく、タブレット端末も含まれる。この図から読み取れること、またそのことから考察できることを述べなさい。
- (2) 教育用コンピューター一人一台環境の整備と並行して、児童・生徒の学修履歴データを収集・活用する教育のデジタル変革が進められている。学修履歴データを活用した教育の事例について、具体例を挙げて説明しなさい。また、その事例の利点と留意すべき点を述べなさい。

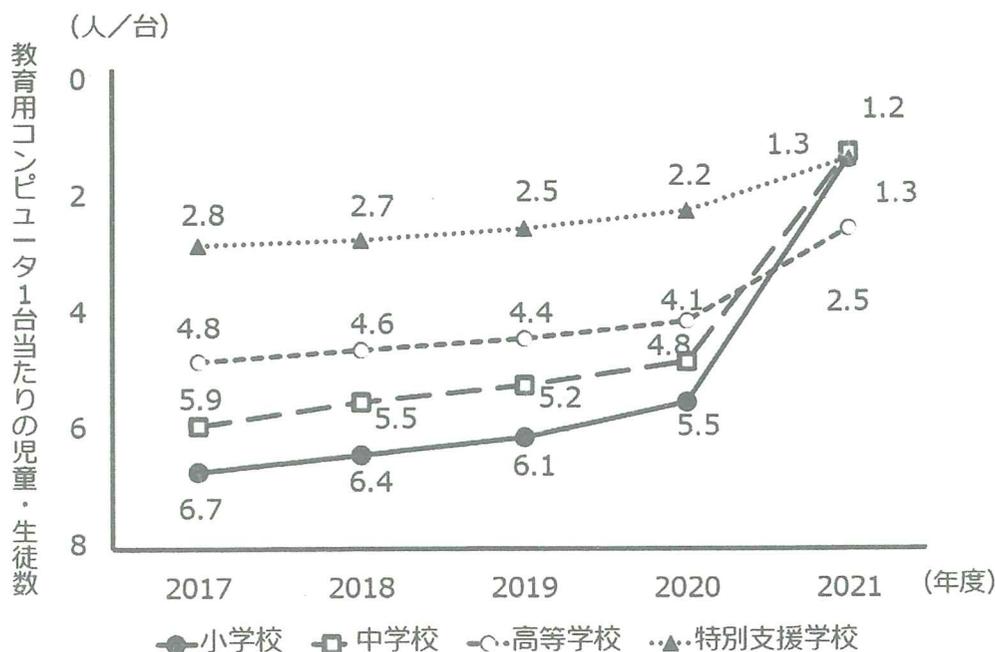


図 教育用コンピュータ 1 台当たりの児童・生徒数の推移

採点欄

受験 番号					
氏名					

【専門科目・選択問題】 解答用紙

—

← 選択した問題番号を左の欄内に必ず記入せよ

↖
解答欄

0	5	10	15	20	
Grid content					
					100
					200
					300
					400
					500

(こちらは裏面です)

